

## 堺市指定管理者評価表

( 評価対象期間： 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで )

## 1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立ビッグバン	
(2) 施設の設置目的	
子どもに健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにするとともに、保護者、地域住民等による子どもの健全な育成に関する活動を支援する。	
(3) 所管部局	
泉北ニューデザイン推進室	
(4) 指定管理者名	
株式会社 丹青社	
(5) 指定期間	
令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 3 月 31 日 まで ( 3 年間 )	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用料金等の設定・収受に関する業務</li> <li>・ 総合受付・案内等に関する業務</li> <li>・ 駐車場・駐輪場の管理運営業務</li> <li>・ 館内展示、イベント及び屋外活動等の企画運営業務</li> <li>・ 子育て支援業務</li> <li>・ 集客及び広報・プロモーション業務</li> <li>・ 施設及び設備の維持管理に関する業務</li> <li>・ 施設の展示改修に関する業務</li> </ul>	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
社会福祉・医療施設	有 (利用料金制)
(9) 開場時間	(10) 休館日
10時00分から17時00分まで (最終入館は16時30分まで)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月曜日(月曜が祝日の場合は翌火曜日)</li> <li>※春休み・夏休みは月曜日も開館</li> <li>・ 年末年始(12月29日から1月3日まで)</li> <li>・ 1月下旬及び9月上旬の平日において、それぞれ2週間程度(メンテナンス休館)</li> </ul>
(11) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	

次頁以降の各管理運営状況の取組評価については、以下の評価基準により評価を行う。

評価基準	a	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
	b	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
	c	要求水準を下回る管理運営がなされている
	d	要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている

## 2 管理運営状況

## (1) 適正な管理運営の確保

## ア 取組評価

	指定管理者	市
市民の平等利用や日常の事故防止、当該業務において回避しなければならないリスクに対して、回避するための具体的な方策を講じているか。	b	b
防犯、事件事故及び災害の発生時又は発生に備えた対応が適切であったか。	b	b
利用者の個人情報の取扱いや情報管理体制は適切であったか。	b	b
仕様書等で定めている人員配置(障害者、高齢者等)は、適切に為されているか。	b	b
人材育成の方針や研修計画等に基づいて、職員の資質や能力の向上を図るために必要な研修を適切に実施していたか。	b	b
施設の設備、器具備品は、適切に管理していたか。また保守点検や法定点検は、適切に実施していたか。	b	b
施設の設置目的や市が定める各種計画等に則って施設の管理運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、設置目的に沿った成果を得られたか。	b	b
利用者への情報提供、広報が適切に行われているか。また効果があったか。	b	b

## イ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度安全計画を立案し、火災・地震・暴漢などへの対応力強化の研修を実践、入館者やスタッフの安全確保に努めた。</li> <li>・市の情報セキュリティ基準に準拠した、情報セキュリティ基本方針を策定し、徹底した個人情報保護を実行した。</li> <li>・施設点検を漏れなく実施、建築基準法第12条項目に関わる項目の修繕を優先的に実施した。</li> </ul>	<p>こどもから大人まで本施設の入館者の安全安心の確保に対する人員配置や職員の意識向上の取組をはじめ、施設の安全点検及び改修が適切に実施されている。</p>

## (2) 利用者サービスの向上

## ア 利用状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	株式会社 丹青社	株式会社 丹青社	株式会社 丹青社
利用者数(単位:人)	178,062	211,162	201,400
稼働率(単位:%)	-	-	-
利用者満足度(単位:%)	95.3%	こども92.0% 大人90.7%	こども:91.7% 大人:93.6%

## イ 取組評価

	指定管理者	市
利用者が利用者しやすい料金の設定や利用区分になっているか。	b	b
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。	b	a
利用者からの苦情、要望への対応が適切に行われ、また、利用者の意見を施設運営やサービスに反映させる取組がなされたか。	b	a
自主事業の実施など施設の設置目的の範囲内で、サービスの質を維持・向上するための具体的な取組がなされたか。	b	b

## ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足度は目標値以上ではあるが、「入館手続待ち列緩和」に対する要望が多く寄せられているため、待ち列解消のための入館システムの導入検討を行った。(令和7年度に導入、8年度から運用開始予定)</li> <li>・運営レビューやアンケートをもとに、集客力が弱いエリアについて改善プラン(2階にワニタンモール)を提案し、実行案を策定した。(アンケートシステムは令和5年度から運用開始、令和7年4月末に改善)</li> </ul>	<p>運営面の課題・改善等に向け、利用者サービスを向上させる取組を積極的に行っている。その結果が高い利用者満足度につながった。</p>

## 2 管理運営状況

## (3) 収支

## ア 収支状況

(単位:円)

## ■指定管理業務

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
指定管理者名		株式会社 丹青社	株式会社 丹青社	株式会社 丹青社	株式会社 丹青社
収入	指定管理料	154,778,100	147,000,000	112,160,000	112,160,000
	利用料金	136,249,061	156,820,380	160,629,620	189,900,000
	負担金	0	0	0	0
	その他	395,137	269,773	480,600	0
合 計		291,422,298	304,090,153	273,270,220	302,060,000
支出	人件費	69,040,138	63,805,504	64,072,778	82,420,000
	委託料	69,655,765	62,220,860	76,881,652	66,600,000
	総支出額に占める 委託料の割合	24.7%	23.8%	25.3%	22.0%
	修繕費	1,648,420	3,683,001	15,023,140	7,000,000
	光熱水費	84,505,526	72,715,263	77,929,652	77,660,000
	その他	57,262,589	58,634,315	69,444,750	68,380,000
合 計		282,112,438	261,058,943	303,351,972	302,060,000
収支差額		9,309,860	43,031,210	-30,081,752	0
(市への納付金の額)		31,094,154	49,608,342	0	0

## ■自主事業 (有)

(単位:円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
収 入		6,206,293	7,397,325	7,099,957	6,950,000
支 出		3,284,321	5,323,456	5,074,493	6,950,000
収支差額		2,921,972	2,073,869	2,025,464	0
(市への納付金の額)		-	-	-	-

## イ 取組評価

	指定管理者	市
施設の管理運営に関し、経費を縮減するための十分な取組が図られているか。	b	b
収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	b	b
当初の収支計画どおりに適切、適正に予算執行がなされているか。	c	c
経理事務は適正に行われているか。	b	b

## ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・収支計画について、収入面では4~9月は好調だったが、10月以降は遊具の塔の外壁改修工事の影響などにより利用者が大幅に減り、入館者数が伸びなかった。</li> <li>・支出面では、突発的な施設や設備修繕に加え、想定外の樹木管理業務が発生したことなどにより、委託料が膨らんだ。</li> <li>・結果的に適正な予算執行とはならなかったが、支出を抑えるため、地域エネルギー水量管理、照明LED化や点灯時間管理による光熱費の抑制、技術的精査による修繕費用の削減、スタッフマルチスキル化による省人化など積極的に経費削減施策に取り組んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入が予算ベースを下回ったものの、支出を抑えるため地域エネルギー水量管理や照明LED化、点灯時間削減による光熱費の抑制など経費削減施策等が積極的に実施されたことは評価につながる。</li> <li>・結果的に収支差額がマイナスとなったが、令和6年度は外壁改修工事等の影響も考えられることから、次年度以降、積極的な広報等による入館者増の取組を強化し、合わせて、更なる人件費や光熱水費の削減など支出削減の取組を継続的に実施することで、収支差額の黒字化を求める。</li> </ul>

## 3 目標管理、総合評価

## (1) 目標管理

## ア 市が仕様書で定める目標の達成状況

## ■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
年間入館者数	200,000人以上	199,309人
団体入館者割合	年間入館者数の25%以上	36.50%

## ■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
入館者満足度	80%以上	こども91.7% 大人 93.6%

## ■ 収支

指標	目標	実績
指定管理業務の収支	黒字	赤字

## イ 実績に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間入館者数は、10月以降の外装改修工事(工事中も開館)に伴う影響が想定以上に大きく、市の仕様書目標である20万人目標には届かなかった。</li> <li>・団体入館者割合は、5月から導入した団体予約システム(24時間受付)による利用者の利便性向上が、高い実績に繋がった。</li> <li>・突発的な故障修繕の支出増が業務改善による人件費・経費削減を上回ったことから、収支実績が赤字となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間入館者数について、働き方改革による開館日数の減少や、工事の影響が想定以上に大きく、市の仕様書目標である20万人に届かなかった。</li> <li>・WEB予約システムの運用開始等により団体入館者割合は目標値を達成し、アンケート等を踏まえたコンテンツの充実や無料Wi-Fiの提供など積極的な取組により利用者満足度においても目標値を達成した。</li> <li>・入館者の減少による収入の減少と、突発的な故障修繕対応による支出増が響き収支が赤字となったことについては、令和7年度以降の改善を求める。</li> </ul>

## (2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全館企画展テーマを中心に関連ワークショップやグッズの販売、HP/SNSでの広報活動を包括的に企画推進して、「堺市立ビッグバン」としてのスタイルが確立できてきた。</li> <li>・無料Wi-Fiの提供や電子アンケート・WEB予約システムの運用開始、館内コンテンツの充実により継続的に入館者へのサービス向上に取り組むことができた。</li> <li>・外装改修工事や泉ヶ丘公園整備工事の実施に際し、市担当部署に来館者の利便性の確保や運営上のリスクを最小化する方策を提案しながら協力・推進することができた。</li> </ul>	利用者意見の聴取・反映、広報活動の強化、施設のバージョンアップに向けた取組により、利用者満足度の向上に繋がった。一方で、年間入館者数は目標値を下回ったが、施設修繕工事の影響等も考えられることから、総合評価はおおむね目標どおりと評価する。

評価基準	A 仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B 概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C 管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D 管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの